

小国の外交力に関する調査研究会

テ ー マ 本研究会は、ヨーロッパやアジアなどの小国の外交を調査研究し、今後の日本外交に対する示唆を得ることを目的とする。

もとより日本は「小国」ではない。戦後の日本外交は、「平和国家日本」「大国日本」といった自己イメージの下で展開されてきた。

また、国際紛争解決の手段としての軍事力を放棄している日本の外交は、自ずと紛争防止や多国間協力に力点を置くものであり、それは「ミドルパワー外交」と呼ぶべきものの指摘もある。

しかし、今後の日本を考えると、高齢化・人口減少が深刻化し、アメリカや中国といった21世紀の大国の間に挟まれて、経済力や技術力の相対的な停滞が予想される。こうした状況を踏まえると、貿易、投資、援助、軍事などの物量で劣っても国際社会で一定の発言力や影響力を確保する小国の外交は、これからの日本外交を考えるうえで参考となろう。

また、小国外交は、国際政治学の論壇でも研究余地の残されたテーマである。今や国連加盟国の半数以上が人口1000万人以下の小国である。しかし、小国外交に関する研究は、1960年代を中心に若干の論文が発表されたものの、その後は目立った蓄積がない。

日本国内では、小国外交をテーマとした本が10年ほど前まで数冊出版されていたが、今後の日本外交への示唆につながる研究として今日に承継されるには至っていない。

本研究会は、こうした目的・背景の下、小国の外交について調査研究を行うものである。主な活動として、文献や外部講師講演から論点整理や情報収集を行い、最終的には主たる成果物として書籍の出版も視野に入れて報告書の執筆に向けた議論を行う。

期 間 2020年4月1日～2025年3月31日

開催年月日

- ① 2021年3月30日
- ② 2021年5月31日
- ③ 2021年7月15日
- ④ 2021年8月25日
- ⑤ 2021年9月27日
- ⑥ 2021年11月15日
- ⑦ 2022年2月1日
- ⑧ 2022年3月22日
- ⑨ 2022年6月2日
- ⑩ 2022年6月23日
- ⑪ 2022年9月8日
- ⑫ 2023年2月16日
- ⑬ 2023年4月3日
- ⑭ 2023年4月17日
- ⑮ 2023年6月15日
- ⑯ 2023年9月8日
- ⑰ 2024年1月12日
- ⑱ 2024年2月28日
- ⑲ 2024年5月31日
- ⑳ 2024年6月20日
- ㉑ 2024年6月21日
- ㉒ 2024年7月18日
- ㉓ 2024年10月17日
- ㉔ 2024年11月26日

メンバー

関山 健 (主査)

京都大学大学院 教授

平泉 信之

一般財団法人鹿島平和研究所 会長

株式会社アバンアソシエイツ 顧問

小林 創

一般財団法人鹿島平和研究所 理事

ジェミニストラテジーグループ株式会社 パートナー

大澤 淳

一般財団法人鹿島平和研究所 理事

公益財団法人中曽根康弘世界平和研究所 主任研究員

公益財団法人笹川平和財団 上席フェロー

小黒 一正

一般財団法人鹿島平和研究所 理事

法政大学 教授

久末 亮一

日本貿易振興機構アジア経済研究所 開発センター企業・産業研究

グループ 副主任研究員